



ワールドカフェとは

コーヒー・ブレイクの時間から生まれた
生成的会話のプロセス

カフェのようになりラックスできる環境で
メンバーの組合わせを変えながら
テーマ（問い）に集中して
4～5人という少人数での会話を
重ねていくことにより
集合的な気づきが得られる会話の手法



ワールドカフェの特徴

- ◇ 少人数での対話
- ◇ 様々な意見や立場の人を参加者として取り込む
- ◇ 20名程度以上なら何人でも参加できる
- ◇ メンバーの組み合わせを変えることにより、
アイデアの他花受粉を促す
- ◇ 模造紙にいたずら書きをしながら対話する
- ◇ 結論を出すことを目的とはしていない
- ◇ ファシリテーターは、プロセスの管理をするだけ



ワールドカフェの流れ

テーブルごとの話し合い
(第1ラウンド)

テーマに
いて
探求する

4-5人でテーブルについて
テーマ(問い)について
話合う

席替え

テーブルごとの話し合い
(第2ラウンド)

アイデアを
他花受粉
する

各テーブルに1名だけホスト
を残して、他の人は別のテー
ブルに移動して話し合いを続け
る

席替え

テーブルごとの話し合い
(第3ラウンド)

気づきや
アイデアを
統合する

旅人が最初のテーブルに戻
り、旅先で得た情報を紹介
し合い、話し合いを続ける

ハーベスト
(全体での振り返り)

集合的な
発見を収集し
共有する

カフェホストがファシリテ
ーターとなって全体での振り返
りを行う



カフェ・エチケット

- ◇ 問いに意識を集中して話し合しましょう
- ◇ あなたの考えを積極的に話しましょう
- ◇ 話は短く、簡潔にお願いします
- ◇ 相手の話に耳を傾けましょう
- ◇ さまざまなアイデアの関係を考え、アイデアを繋ぎあわせてみましょう
- ◇ 遊び心で、いたずら描きをしたり、絵を描いたりしましょう



会話を楽しんでください！



模造紙にいたずら書きをしながら会話を楽しんでください。



アイディアのつながりにも注目しましょう。

